

特集

より質の高い医療のために、みんなで改善！
TQMセンター、はじめました



薬を取り扱う薬剤師

地域の医療機関のご紹介

当院は、身近な医療機関と役割分担を図り、地域全体で切れ目のない医療を提供することを目指しています。
こちらでは、当院の登録医療機関(かかりつけ医)をご紹介します。

公益財団法人宮城県結核予防会

〒989-3203

仙台市青葉区中山吉成2丁目3-1

TEL 022-719-5161



WEBサイトはこちら



複十字健診センター

〒989-3203
仙台市青葉区中山吉成2丁目3-1
TEL 022-719-5161



所長 高橋 里美 先生



健康相談所 興生館

〒980-0004
仙台市青葉区宮町1丁目1-5
TEL 022-221-4461



所長 八重樫 政宏 先生

地域の皆さんへ

当法人は、宮城県民の社会福祉の向上のため、感染症法、健康増進法、労働安全衛生法等の関係法令に基づき、結核・肺がん検診、生活習慣病健診などの巡回健診を行っています。また、複十字健診センターおよび健康相談所 興生館では、施設内での健診をはじめ一般内科、呼吸器疾患、循環器疾患の外来診療や生活習慣病の改善指導、禁煙外来、各種予防接種などを行っています。

地域の皆さまはもとより、宮城県民一人ひとりの健康を創り出すことに最善を尽くしております。

診療内容

〔外来診療〕

内科・呼吸器内科・循環器内科

〔施設内健診〕

生活習慣病健診、特殊業務従事者等健診
特定保健指導、栄養指導、予防接種 など

〔巡回健診〕

結核・肺がん検診、肺がんCT検診
生活習慣病健診、特殊業務従事者等健診
特定保健指導、栄養指導、予防接種

受付時間

9:00～11:00 / 13:00～15:00

休診日

土・日・祝日・年末年始

大崎市民病院分院・診療所紹介



地域の皆さんへ

当センターは、平成26年6月の大崎市民病院本院移転に伴い独立し、県北唯一の健康診断専門施設として、人間ドック、脳ドック、各種健康診断、特定健診、特定保健指導等を実施しています。

現在、当センターをご利用いただいた方に対し、重症化予防に向け、精密検査の受診勧奨や二次健診の受け入れに特に力を入れるなど、地域住民の健康保持につながる病気予防体制の充実に向けて鋭意取り組んでいます。

今後とも、地域完結型医療の構築に向けて、地域における健康管理の役割を丁寧に担ってまいります。

〒989-6174
大崎市古川千手寺町2丁目3-15
TEL 0229-23-3471



WEBサイトはこちら

休診日

土・日・祝日・年末年始

検診内容

人間ドック、脳ドック
生活習慣病予防健診
一般健康診断、特殊健康診断
各種オプション検査
特定健診、特定保健指導

診療内容

内科(二次健診)、予防接種

MRI検査

他医療機関様からのご依頼によるMRI検査を実施していますので、お気軽にご相談ください

大崎市民病院 健康管理センター



より質の高い医療のために、みんなで改善！ TQMセンター、はじめました



当院は、みなさんにより質の高い医療を提供するため、令和5年4月に「TQMセンター」を設立しました。病院理念である「市民が安心できる医療の提供」を目指し、医療クオリティ・マネジャーを中心に、本院と分院の職員全員で日々改善に取り組んでいます。今回は、日々の活動内容と、中心となる3つの部署をご紹介します。

Q TQMセンターはどのような活動をしているの？

A TQMセンターには、医療安全管理部、感染管理部、TQM推進部の3つの部署があり、それぞれ医療の質を改善するために活動しています。

医療安全管理部は、主にインシデント（見過ごしてしまうと大きな事故に繋がりがちな事象・事象のこと）を管理する部署です。些細なことでも見落とさずに、1件でも多くインシデントとして捉えて、大きな医療事故に繋がる前の段階で対応し、未然に防ぐことが

入感染症の対応では、専門的な知識と経験を最大限に発揮し、院内だけでなく保健所からの要請に応じ、圏域内の医療機関や高齢者施設にも感染対策の指導なども行いました。

TQM推進部は、今回TQMセンターを立ち上げるのに伴って創設された部署です。TQMの発想というの、課題について現場だけに留めることなく組織全体で向き合い解消のための活動をしていくことで、TQM推進部はそのために情報の分析評価、必要とあれば組織の見直しや経営方針まで含めた

大切です。それと同時に、「安全の文化」を根付かせることも大きな活動のひとつです。

感染管理部は、院内に感染を入り込ませない、院内で感染が広まらないために、さまざまな対策を行う部署です。新型コロナウイルス

改善策の立案をしていきます。

最も重要なのは、質を改善するための歩みを止めずに継続して取り組む、ということです。TQMセンターは、「患者さんに適切な医療が提供できたか」などを評価し、必要な情報提供や改善提案をしながら、医療サービスの向上を行い、組織運営の改善をすることで、患者満足度、診療実績の向上を目指していきます。

Q 医療の質ってなに？

A 「提供する医療そのものの質」はもつとも重要ですが、医療を提供する組織や職員そのものの質、設備機器などの改善も当てはまります。病院のすべての事柄が含まれますので、医療現場に出ない事務職員や設備機器の担当職員などすべての職員が取り組みに参加しています。

この取り組みは、継続することが重要で、一つ改善できたとしても毎年継続して見直しを行い、より良いものを目指します。

Q 「TQM」って何？

A 「TQM」は英語の「トータル・クオリティ・マネジメント」の略称で「病院全体で医療の質を、継続的に向上させるためのさまざまな取り組み」のことをいいます。

当院の職員全員が対象で「ここをこうしたら患者さんに喜ばれるのでは？」「効率的に作業するには？」など、さまざまな場面での課題を見つけ、みんなで相談し、実際に改善策を実施するまでの一連の取り組みです。

Q どうやって質改善をしているの？

A 院内の質評価・質改善活動の推進役である医療クオリティ・マネジャーを中心に、TQMセンターの職員が院内にある問題点の確認や解決方法を検討する巡回を行い、改善活動を促進しています。

また、改善成果をより客観的に判断できるように、当院では第三者機関である公益財団法人日本医療機能評価機構の審査を受けています。本院では、平成29年に機構の審査をクリアした後、令和4年11月に更新のための本審査を受け、当院の医療の質が全国の水準を満たしていることが認められました。

日本医療機能評価機構から認定証をいただきました！



とやま ゆうこ
遠山 優子
TQMセンター長

Q なぜTQMセンターが必要なの？

A 一つ目の目的は「患者さんが安心して医療を受けられるようにすること」です。そのため患者さんの視点を大切にしています。

二つ目の目的は「職員が働きやすい環境づくり」です。改善活動で職員が働きやすくなれば、より質の高い医療の提供ができると思います。



Q 今後の展望を教えてください

A 本院は急性期機能を担う病院ですが、その後、分院がそれぞれの地域の患者さんの医療を支えています。大崎地域の医療の質を向上させるためには、3つの分院（鳴子温泉分院、岩出山分院、鹿島台分院）も質の向上に取り組んでいく必要があります。すでに分院での活動も進んでおり、今後は各施設においても病院機能評価を受審する予定です。今後さらに連携を強化しながら、地域みなさんが安心して地域医療を受けられる体制づくりを進めていきたいです。





本院

病室でWi-Fiが
使えるように
してほしい……



鹿島台分院

トイレの男女表記が
分かりにくい……



鹿島台分院

自動販売機の飲み物
暖かい時期は冷たい
飲み物しか無い……



患者さんにとってより便利で過ごしやすい入院生活を送っていただくために

要望にお応えしてWi-Fiを
利用できるようにしました！



ピクトグラムを使って
わかりやすくしました！



暖かい飲み物を
常設しました！



小さなことからコツコツと……

より良い医療を
提供するために

TQMセンターでは、日ごろ本院・各分院
で提供している医療の中にある問題点
を、患者さん・職員両方の視点から見つけ
出し、意見を出し合いながら改善をして
います。



岩出山分院

棚の前に機器があって
物が取り出し辛い……



業務の効率化を図るために

機器の設置場所を変更し
どちらも使いやすくなりました！



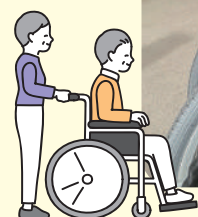
鹿島台分院

車いすの管理が
統一されていない……



必要なとき、すぐに用意できるように

車いすをナンバリングし
管理方法を統一しました！



鳴子温泉分院

救急カートの中身が
ごちゃごちゃしてて
緊急時に使いにくい……



緊急時に素早く処置できるように

中に入っている薬品などを見直し
定期的に整理することとしました！



岩出山分院

アンケートを入れる
箱が高い位置にあって、
車いすの利用者は入れにくい……



患者さんから提言を生かして
より良い医療を提供するために

設置場所と回収頻度
を見直しました！



がん相談 Q & A

がん相談支援センターでは、患者さんやご家族から、さまざまな相談が寄せられます。ここでは、よくある相談の一部を紹介します。



Q がんになってしまったのですが、仕事は続けられるでしょうか？

A 仕事を続けていくためには、治療スケジュールの調整や体調に応じた対応が求められます。相談は医師や看護師、がん相談支援センターがお受けいたします。その他、大崎市民病院の本院にハローワーク古川の担当職員や、宮城県産業保健総合支援センターの両立支援促進員による出張相談窓口を設けています。是非ご利用ください。

	対象者	内容	開設日時・場所
ハローワーク古川 (古川公共職業安定所)	長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者、または治療中で転職を希望する人	長期にわたる治療等が必要な求職者に対する就職支援事業の推進のため、ハローワーク古川の担当職員が大崎市民病院の本院に出張し、職業相談等を実施しています。	毎月第3水曜日 10:00～12:00 2階エスカレーター横
宮城県産業保健 総合支援センター	治療と仕事の両立を希望している人	患者さんが仕事と治療を両立し継続できるように宮城県産業保健総合支援センターの両立支援促進員が対応します。必要に応じて職場との調整なども行います。	毎月第2水曜日 10:00～13:00 2階エスカレーター横

※出張相談はがん以外の治療をしている方も対象としています。お問い合わせは患者サポートセンター相談支援係へ

おおさき

メディカルスポット

Vol.2 薬剤部

当院は、医師以外の職種のスタッフも、皆さんの健康のために昼夜を問わず医療を提供しています。今回は、薬剤部から、注射や点滴などの治療に欠かせない医薬品などを取り扱う業務についてお話しいただきました。

薬を安全に服用できるよう支援する薬剤師

私たち薬剤師は、一昔前までは薬剤室の中にこもって処方箋に基づいて薬を調剤する仕事を中心でした。しかし最近は、現場に向向いて入院患者さんはもちろんのこと、外来患者さんの薬物治療の一翼を担っています。

医師は、病気や症状の原因や、それに対する適切な治療法や治療薬を熟知しています。そのため、複数の病気や症状をもつ患者さんに、それぞれ効果的な薬を処方することができます。薬剤師は、その薬同士が患者さんの体のなかで、どのように反応し合っているかを想定し、確認するのが仕事の一つです。

私たちは、薬の効果や投与量の確認、処方薬の記録をもとに、患者さんが薬を安全に服用・使用できるように支援しています。

薬のスペシャリストを目指して

当院は「薬剤師外来」を設置しており、がん治療の認定薬剤師が患者さんの副作用の確認や、副作用に対する薬の提案、調剤薬局への情報提供を通して患者さんを支援しています。また「入院退院管理係」では、入院予定の患者さんと面談を行い、使用中の薬やサプリメントの情報、粉薬や大きな錠剤を飲み込めるかなどを確認し、医師や看護師と情報共有すること、有効で安全な医療に貢献しています。

医療が高度化していく中で、薬剤師を取り巻く環境は日々変化しています。新たな薬や治療法が次々と登場し、最新の情報に基づく最良の治療を提供するために、スタッフ全員が日々研さんしています。また、保険調剤薬局と定期的な勉強会を開催し、地域医療の質の向上を目指しています。



紹介動画もぜひご覧ください



大崎市民病院の先生をご紹介します！

Team “tsunagari”
チーム つながり

Vol. 01

本院は43の診療科があり、常勤医師は156人所属しています(令和5年9月1日時点)。普段は、皆さんの健康を守るために尽力している先生たちですが、実は意外な一面も…？第1回は、院長である今泉秀樹先生をご紹介します。



いまいずみ ひでき
今泉 秀樹 院長

診療科 整形外科
主な資格・認定 日本整形外科学会専門医
日本骨粗鬆症学会認定医
趣味 ランニング



この7月、市民ランナーのグランドスラムの1つである富士登山競走山頂コースを完走しました。これからも走る院長として頑張ります。よろしくお願いします。